医療における質的研究のためのプロトコル作成とSCATのセミナー・ワークショップ

2017.8.26 (土) 9:00 -19:00
8.27 (日) 9:00 -19:30

富山市まちなか総合ケアセンター 1階 地域連携室 (8/26)
富山国際会議場 2階 多目的会議室204 (8/27)

参加無料 ※お弁当代別途

主　催：とやま総合診療イノベーションセンター　富山大学附属病院総合診療部

講師

名古屋大学大学院教育発達科学研究科
教授　大谷　尚（おおたに　たかし）先生

一宮研伸大学看護学部
助教　肥田　武（ひだ　たけし）先生

この度、質的データ分析手法SCAT (Steps for Coding and Theorization) を開発された名古屋大学大学院の大谷先生をお招きして２日間のセミナーを企画しました。
SCAT は明示的な手続きで初心者にも使いやすい分析手法で、これまで７本の医学国際誌論文や16本の博士論文を含む 400 以上の研究で利用されています。今回は講義だけでなく、医療における質的研究のプロトコル作成のためのワークショップと、サンプルデータを用いたSCATによる分析のワークショップも行います。日時は上記の通りです。２日間とタイトですが、これだけの内容を学べる機会は全国でもあまりありません。皆様のご参加を心よりお待ちしております。
参加ご希望の方は下記までご連絡ください。（１日目夜に懇親会を設定しますのでぜひご参加ください。）

お問合せ　とやま総合診療イノベーションセンター 〒930-0194 富山市杉谷2630 TEL 076-415-8867 FAX 076-434-5071 Email kumi@med.u-toyama.ac.jp

お申し込み方法

8月9日（水）までに

下記URLまたはQRコードからお申し込みをお願いします。

また、次以外の参加は認められません。

① 8/26（土）講義のみ参加　② 8/26（土）全日参加　③ 8/26-27（土日）両全日参加

https://goo.gl/forms/PmmAU6hiEbyNcvVu2

※ ご入力いただいた個人情報は、当セミナー・ワークショップの目的に限って使用させていただきます。

ＰＲＯＧＲＡＭ（8/26（土））

“質的研究に関する講義と医療における質的研究のためのプロトコル作成ワークショップ”

09:00-11:00　講義1: 質的研究のデザインと方法について
11:00-11:15　休憩
11:15-12:15　講義2: プロトコルの作成 について
12:15-13:00　お昼休憩
13:00-17:00　ワークショップ：プロトコルの作成
17:00-18:00　グループ発表と相互評価
18:00-19:00　事前アンケートの質問(プロトコル分)への回答

ＰＲＯＧＲＡＭ（8/27（日））

“質的データ分析手法SCATワークショップ”

09:00-10:00　講義3: SCATについて
10:00-12:30　SCATによるデータの分析
12:30-13:10　お昼休憩
13:10-17:30　SCATによるデータの分析
17:30-18:30　グループ発表と相互評価
18:30-19:30　事前アンケートの質問への回答

会場

富山市まちなか総合ケアセンター（8/26(土)）

富山市総曲輪四丁目4番8号

JR富山駅より
徒歩　城址大通りを南へ約15分
バス　約5分 「総曲輪」下車 徒歩4分
市内電車（セントラム）
約7分 「大手モール」下車 徒歩2分
コミュニティバス（まいどはや）
（清水町ルート） 市民プラザ前下車 徒歩2分
（中央ルート） 平吹町下車 徒歩3分
駐車場　隣接の立体駐車場をご利用ください。（有料）

富山国際会議場（8/27(日)）

富山市大手町1番2号

JR富山駅より
徒歩　城址大通りを南へ約15分
バス　約5分 「城址公園前」下車 徒歩3分
市内電車（セントラム）
約7分 「国際会議場前」下車

CIGM
Center for Innovation of general medicine in Toyama